

第1問題

問1	ア	0.3 (2点)	イ	拡大鏡 (2点)	ウ	図形 (2点)		
問2	エ	D (1点)	オ	E (1点)	カ	A (1点)		
問3	キ	B (1点)	ク	E (1点)	ケ	F (1点)	コ	D (1点)
	サ	A (1点)						

第2問題

問1	ア	A (1点)	イ	B (1点)	ウ	E (1点)
問2	学校教育法施行規則 (2点)					
問3	エ	自分自身 (2点)	オ	人との関わり (2点)	カ	集団や社会との関わり (2点)

第3問題

問1	骨形成不全症 (2点)					
問2	ア	D (1点)	イ	B (1点)	ウ	E (1点)
問3	疲労しにくい。 (3点)					
	身体の操作等が行いやすい。 (3点)					
問4	自立活動の指導は教師が責任をもって計画し実施するものであり、外部の専門家の指導にゆだねてしまうことがないようにすること。 (3点)					

第4問題

問1	A (2点)						
問2	(1)	ウ	C (1点)	エ	A (1点)	オ	D (1点)
	(2)	B (1点)		D (1点)			
問3	肯定的、具体的、視覚的な伝え方の工夫 (2点)						
	スモールステップによる支援 (2点)						

第5問題

問1	ア	社会全体 (2点)				
問2	イ	C (1点)	ウ	E (1点)		
問3	B (1点)					
問4	医療的ケアを小学校等において行う教育的意義や必要な衛生環境などについて理解すること (3点)					
	医療機械・器具の装着時に衣服の着脱を手伝ったり、医療的ケアを受けやすい姿勢保持等の補助を行ったりするなど、医療的ケア以外の支援を行うこと。 (3点)					
問5	B (1点)		D (1点)			
問6	B (1点)		D (1点)			

第6問題

問1	ア	J (1点)	イ	C (1点)	ウ	H (1点)	エ	A (1点)
	オ	I (1点)						
問2	カ	協応動作 (2点)		キ	経験不足 (2点)			

第7問題

問1	ア	F (1点)	イ	C (1点)	ウ	D (1点)	エ	E (1点)
	オ	J (1点)	カ	K (1点)	キ	A (1点)	ク	L (1点)
問2	(1)	教科等のねらいの達成を目的とする共同学習の側面 (3点)						
	(2)	障害者基本法 (2点)						
問3	できるだけ板書や実物、指文字、手話等を利用するなどして、視覚的な手がかりをもとに活動の流れを把握できるようにすること。 (3点)							

第8問題

(1)	糸賀一雄 (2点)	(2)	ICF (2点)	(3)	てんかん (2点)
(4)	障害者の権利に関する条約 (2点)	(5)	スクールソーシャルワーカー (2点)		